



八 剣 山 通 信



第72号

八 剣 山 発 見 隊
2008年6月2日 発行

6月1日(日)

「ラブアース クリーンアップ イン 八剣山 2008」を開催しました。

【行事の概要】

NPO法人北海道市民環境ネットワークでは、5年前から全道規模で「ラブアース・クリーンアップ北海道」の活動を行っています。

地域の環境を大切にする心を、誰でも参加できるゴミ拾いを通して育むことで、かけがえのない地球を愛し、より良い環境を次世代に残していこうという運動です。

八剣山発見隊はこの運動がスタートする前から八剣山周辺地域において清掃活動を行ってきており、この地域での清掃活動は、今年で7回目になります。

さらに、今年は「ラブアース・クリーンアップ北海道」の取り組みに南区の多くのボランティア団体が連携して取り組むこととなっています。

7月上旬に、北海道洞爺湖で開催される「先進国首脳会議(サミット)」を控え、きれいな北海道を実現するという意識や取り組みが、大きくひろがってきています。

今年の八剣山発見隊の取り組みは「ラブアース・クリーンアップ北海道」の統一行動日にあわせることとして6月1日に実施することとしました。

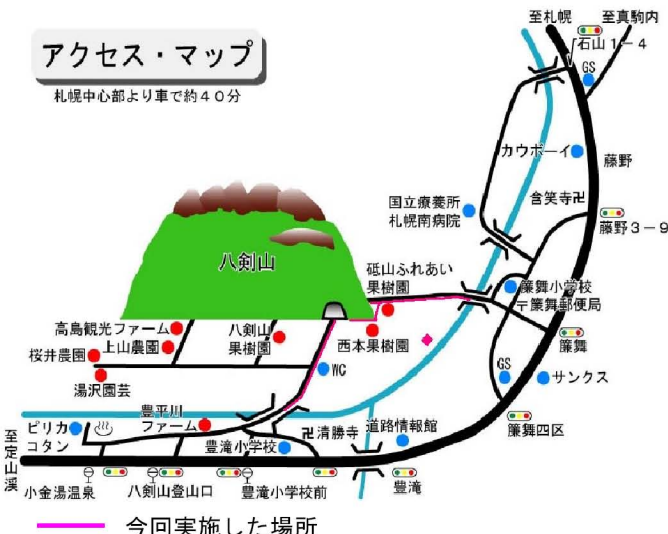
当日は午前中に例年のように砥山地域と小金湯地域の清掃活動を行い、お昼からは自由参加行事として、八剣山果樹園で当日開催されているコンサート大会(8組ほどのバンドが参加して、昔なつかしのバンド演奏をするイベントです)の会場で、バンド演奏を聴きながら隊員や今回の行事参加者による交流会を行います。

・主 催 : 八剣山発見隊

【今回の行事開催場所】

アクセス・マップ

札幌中心部より車で約40分



【行事の感想】

昨日の夜から降っていた雨も集合時間には上がり、暑くもなくそれほど寒くない気候の中、砥山橋から栄橋までの道路、トンネルの出口から八剣山南側登山口までの道路及びね昨年に引き続き砥山ふれあい果樹園の豊平川近くのゴミが大量に捨てられている箇所での清掃を実施しました。

道路沿いにはそれほどゴミはありませんでしたが、南側登山口までの道路横の笹やぶには、缶やビンなどの家庭から出るゴミのほか、電線類やバッテリーなどの産業廃棄物が、笹に隠れるように結構捨てられていました。

また、北海商科大学から参加した学生や中国・韓国からの留学生及び引率の教員の皆さんが担当した豊平川近くの箇所では、捨てられているゴミの多さにビックリ。大量のタイヤのほかに、札幌市内の工事現場から持ってきて捨てたような大量の波形鉄板やドラム缶、網やブルーシートのほかに、工事現場のプレハブ小屋に使ったと思われる大量の骨材も見受けられました。

しかし、これまでの数年間実施してきたゴミ拾いの結果、確実にゴミの量は減少してきているように思われます。



【集められたゴミと参加者の記念撮影】

【今後の行事予定】

- ・ 6月21日 リンゴの小さい実のすぐり体験
- ・ 7月5日 イチゴの苗床の整理体験(隊員限定)

発行 : 八剣山発見隊 (事務局長 瀬戸 修一)

061-2275 札幌市南区砥山84番地
TEL&FAX 011-596-2694
E-mail setsyujp@ybb.ne.jp
http://www.hakkenzan.com/

ラブアース クリーンアップ イン 八剣山 2008



【 林の中に入ったのゴミ拾い 】



【 林の中から集められた電線類 】



【 協力して埋まっているゴミを収集 】



【 林の中から集められた鉄板類 】



【 集めたゴミの積込み作業 】



【 道路脇に集められたゴミの一部 】

